

一般社団法人ベターライフリフォーム協会が開発した  
診断方法によって、住まいの現状が客観的に把握できます。



「住まいの健康診断」は、国の支援\*を受けて一般社団法人ベターライフリフォーム協会が開発した診断手法です。住まいの空間（水まわり、寝室、子供部屋等）の性能を診断する基準を設定し、それらに基づいて診断を行うことで、空間の現状を客観的に把握できます。また、診断結果から、性能のレベルアップが必要な箇所と、リフォームの方法が判るようになっています。



\*国の支援とは、平成26年度国庫補助事業「住宅ストック活用。リフォーム推進事業(リフォームの担い手支援事業～リフォーム工事に係る設計・施工基準等の作成等～)」を指します。

## ■なぜ「住まいの健康診断」が必要なのでしょう？

地球環境への配慮、超高齢化社会への対応により、国の住宅政策は新築中心からリフォームによって既存住宅を長く、安心・安全・便利に使い続ける方向へ転換しようとしています。それらに伴って、安心・安全・便利な暮らしと、住まいの長寿命化を実現する研究やリフォーム方法の開発も行なわれています。また、住宅設

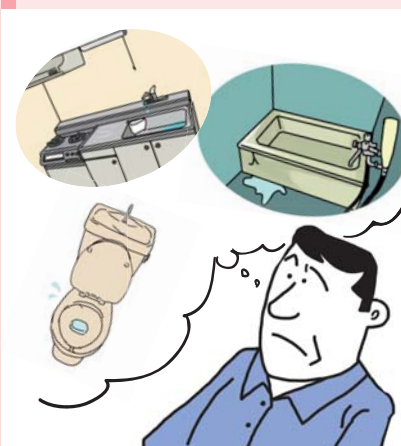
備機器等も、機能・利便性などが、大幅に向上しています。壊れてから直す、取り替える。なんとなくリフォームするのではなく、まず診断を実施して住まいの各空間現状を把握し、「ゆとり」と「根拠」のあるリフォーム計画を立てていただく。そのために、お客様にご案内させていただいているのが、「住まいの健康診断」です。

この案内は、平成26年度国庫補助事業「住宅ストック活用。リフォーム推進事業(リフォームの担い手支援事業～リフォーム工事に係る設計・施工基準等の作成等～)」を活用して、一般社団法人ベターライフリフォーム協会が作成しました。

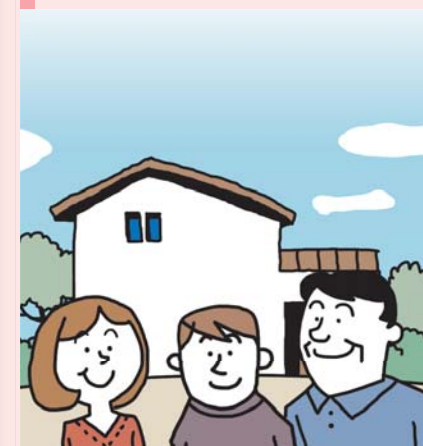
お問い合わせは当店まで

# 安心・安全・便利に暮らし続けるのための 「住まいの健康診断」のご案内

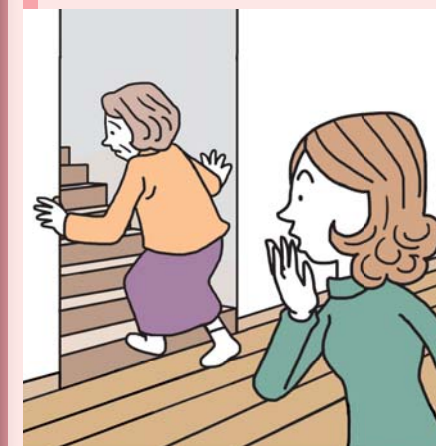
住まいが、少しずつ  
使いづらくなってきた  
気がする。



これから先も  
愛着のある我家に  
住み続けたい。



いつまでも、  
安心・安全・便利に  
暮らしたい。



「住まいの健康診断」を実施すれば、いつまでも安心・安全・便利な暮らしと、住まいの長寿命化を実現する方法が見つかります。





# 住まいのご様子は、いかがでしょうか？

ご入居当時に比べて住まいが使いづらくなっていたり、不安や危険を感じる場所が増えていませんか？



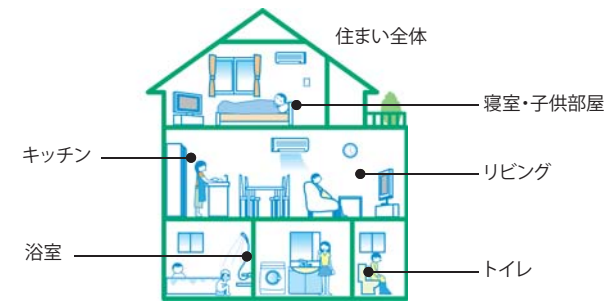
ご入居当時は問題がなくても、年月を経ると共に住まいに使いづらさや不安を感じるようになる場合があります。原因は、二つあります。一つは、住まいの設備等の老朽化によって、不便さや不安を感じるようになります。もう一つは、まだまだ元気であっても、誰もが少しずつ体力や身体機能が低下し、知らず知らずのうちに住まいが使いづらくなったり、不安を感じるようになるからです。

長い人生。住まいを長持ちさせて、いつまでも安心・安全・便利に暮らせれば理想的です。



日本の平均寿命は、大幅に伸びました。健康に気を配り、年を重ねてもますます元気に暮らす。それが理想です。住まいも同様に、新築から20年、30年、40年…と、月日を重ねても安心・安全・便利に暮らせるのが理想といえます。ちなみに、これまで日本の住まいの平均寿命は約27年でした。アメリカは約60年、イギリスは約80年です。日本も住まいの長寿命化を考えるべきではないでしょうか。

住まいの空間を調べれば、いつまでも安心・安全・便利な暮らしと、住まいの長寿命化を実現する方法が見つかります。



住まいの長寿命化と、いつまでも安心・安全・便利な暮らしを実現する方法の一つに、日常生活に大きく関係する住まいの空間(水まわり、寝室、子供部屋等)のリフォームがあります。住まいの空間の現状がどのような状態であるのかを調べれば、いつまでも安心・安全・便利な暮らしと、住まいの長寿命化を実現する、具体的な方法が見つかります。

「住まいの健康診断」を実施していつまでも安心・安全・便利な暮らしと、住まいの長寿命化を実現する方法を見つけましょう。

安全性		収納・利便性
環境性		清掃性
防犯性		省エネ性

当社が実施している「住まいの健康診断」では、いつまでも安心・安全・便利な暮らしと、住まいの長寿命化を実現するために、住まいの空間を診断して、性能のレベルアップが必要な箇所とリフォームの方法をご案内します。今すぐでなくても、やがてリフォームが必要になった時の参考資料になります。この機会に、ぜひ「住まいの健康診断」をお受けください。

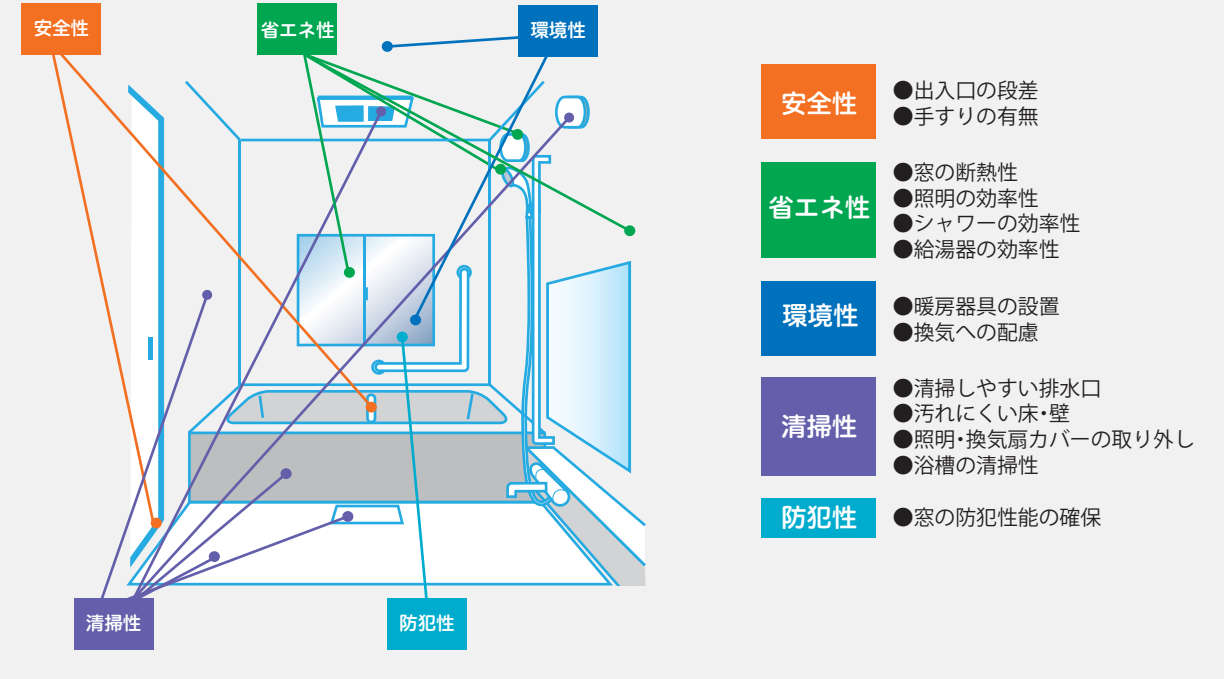
## 安心・安全・便利に暮らし続けるための「住まいの健康診断」実施中

住まいの空間(水まわり、寝室、子供部屋等)の性能を診断すれば、いつまでも安心・安全・便利な暮らしと、住まいの長寿命化を実現する方法が見つかります。

住まいを構成する空間(水まわり、寝室、子供部屋等)の性能がどの程度のレベルであるかを診断すれば、使いづらくなってきている原因や、住まいを長く安心・安全・便利に使い続けていくためには、どんな対応すればよいかわかります。「住まいの健康診断」では、まず各空間の性能を

一つひとつチェックしていきます。診断結果から、空間の性能が客観的に把握でき、性能をレベルアップする具体的な方法が見つかります。そして、それがいつまでも安心・安全・便利な暮らしと、住まいの長寿命化の実現につながります。

### 【浴室空間の診断例】



お住まいの中で、気になられてる空間を診断いたします。お時間、お手間はかかりません。

ご依頼いただいた空間を診断させていただきます。診断といっても点検に近い内容で、お時間、お手間はおかけいたしませんので、お気軽にご用命ください。

診断空間	診断内容
住まい全体	住まい全体を総合的に見て、各々の空間の整合が図られているかについて診断します。
浴室	機器の操作性、温熱環境、ヒートショック対策、清掃のしやすさなどを診断します。
トイレ	段差、換気、温熱環境、清掃のしやすさなどを診断します。
リビング	照明、換気、温熱環境、防犯、耐震などを診断します。
キッチン	温熱環境、作業性、換気、清掃性、収納力などについて診断します。
寝室・子供部屋等	段差、遮光、防音、温熱環境、防犯、換気、収納などについて診断します。